

## 鈴鹿亀山地区広域連合第7期介護保険事業計画第1回策定部会 議事概要

日時・場所	平成29年6月6日（火） 午後1時00分～午後3時00分 鈴鹿市役所本館12階 1202会議室
出席委員	策定部会委員14名 貴島日出見委員、西城英郎委員、林隆俊委員、中澤直美委員、渡邊勝也委員、 玉田香委員、岩崎清隆委員、中川久子委員、谷川博子委員、渥美秀人委員、出口学委員、 加藤綾子委員、中井恵美委員、田中勢津子委員
欠席委員	—
事務局	事務局 17名 鈴鹿亀山地区広域連合：市川事務局長，山中介護保険課長，前川GL，伊藤GL， 藤本GL，竹内GL，川嶋，近澤，加納 鈴鹿市健康福祉政策課：坂課長，谷本室長，今田 鈴鹿市長寿社会課：佐藤課長，市川GL 鈴鹿市健康づくり課：伊藤課長 亀山市長寿健康づくり室：小森室長 鈴鹿中部包括支援センター：中西センター長
傍聴人	—

### 1. 事務局長あいさつ

### 2. 策定部会委員自己紹介、事務局自己紹介

策定部会会長、副会長の決定

- ・要綱により運営委員会会長が策定部会会長（貴島委員）に、策定部会は運営委員会内の一部会であるので運営委員会副会長が策定部会副会長（西城委員）にそれぞれ就任いただく。

### 3 策定部会について

- ・策定部会の概要

事務局から策定部会の概要について説明【資料1】

- ・質問，意見等なし。

- ・会議運営に関する事項について，

事務局から会議運営に関する事項について説明【資料2】

- ・質問，意見等なし。

### 4. 議事

#### (1) 第7期介護保険事業計画策定について

##### ①介護保険事業の現状

- ・事務局から介護保険事業の現状について説明【資料3】

- ・質問・意見等なし。

## ②地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案のポイント

- ・事務局から地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案のポイントについて説明【資料4】

谷川委員 わからない用語がいろいろ出てくるが、インセンティブとは何か。

事務局 適切な指標による実績評価を行い、要介護状態の維持・改善の度合いがあがったりした場合に、交付金を多くもらえたりする制度。

西城副会長 資料4のスライド2のなかの右側の図で、和光市や大分県の認定率が下がっているのはなぜか。

事務局 先進的な取り組みを行って、成果をあげているものと思われる。

玉田委員 支援を必要としている高齢者の情報がつかめない。民生委員に問い合わせてもわからないことが多い。高齢者の情報がつかめないと、福祉の方面からなかなか手を差し伸べられない。

事務局（鈴鹿市）  
高齢者の情報の共有ができるように要援護者台帳を各地域包括支援センターに提供し、実際に役立った案件も散見されている。今後も情報共有に大いに役立てていただきたい。

## ③第7期介護保険事業計画のポイント

- ・事務局から第7期介護保険事業計画のポイントについて説明【資料5】

西城副会長 行政が第7期介護保険事業計画のポイントを圏域内の実情に照らし合わせ、何が本当に必要なかを把握する必要があると思う。

貴島会長 6つのポイントについては、いずれも重要な事柄であるが、そのなかでも、圏域内の状況に応じてどう濃淡をつけるか、という点も考えていかなければならないと思う。

## ④地域共生社会実現への対応

- ・事務局から地域共生社会実現への対応について説明【資料6】

渥美委員 人材の確保等いろいろな課題がある。重要課題として議論してほしい

## (2) 計画策定の進め方とスケジュールについて

### ①計画策定の体制

- ・事務局から計画策定の体制について説明【資料7】
- ・質問、意見等なし。

### ②計画策定のスケジュール

- ・事務局から計画策定のスケジュールについて説明【資料8】
- ・質問、意見等なし。

### (3) 高齢者介護に関する調査結果について

#### ① 高齢者介護に関する調査結果報告書

- ・(株)名豊 大川氏から高齢者介護に関する調査結果報告書により、第7期介護保険事業計画のポイントをふまえた質問を中心に説明【資料9】

田中委員 施設入所者へのアンケート調査は行っていないのか。  
事務局 行っていない。  
貴島会長 アンケートの結果によると、地域包括支援センターの認知度について、要支援認定者は48.4%の方が知っているのに対し、一般高齢者は21.4%の方しかご存知ない。一般高齢者の方も、いずれ介護が必要になったときに、まずどこに相談していいのかわからないといった状況になることも考えられる。何か対策を講じるなどして、困ったときには地域包括支援センターに相談するといったことを知ってもらうように働きかけていけないのではないか。

事務局 今後も努めて地域包括支援センターの認知度を上げるような施策を考えていく。

渡邊委員 第6期介護保険事業計画に対し、整備が遅れているサービスについて質問したところ、各サービスにおいて無回答の割合が3割を超えている。割合が多くて無視できない結果だと思うが、どのように捉えたらよいか。

事務局 事業所で実施していないサービスであったりすると、どのようなサービス内容なのかイメージとしてわきにくいため、無回答と回答したのではないかと思われるが、実際のところはわからない。

#### (4) その他

事務局 会議の開始時間を午後1時から少し遅らせたいが。  
林委員 診療があるので、会議の時間が2時間必要であれば、午後1時開始で午後3時に終わるほうがありがたい。

事務局 今日の会議の意見については、連合長に報告いたしたい。また、会議録は広域連合のホームページに掲載いたしたい。次回の第2回策定部会は8月1日、同じ1202会議室で開催する予定ですので、ご参集いただきますようお願いいたします。

以上